

高張力型ロープ伏工 ハイテンネット



▶ロープ伏工とは

ワイヤロープ（ケーブル）を格子状に組み、各交点をアンカーで押えることにより浮石や転石の初期移動を抑える落石予防工です。自然にやさしい工法で、小規模な伐採により施工が可能となり、地形変化が無く自然の景観と環境を守ります。

▶高張力型ロープ伏工ハイテンネットとは

新開発の高張力ケーブルを採用し、施工性と経済性を高めた落石予防工になります。従来のロープ伏工と比べ、より少ない部品点数で浮石や転石の初期移動を抑えることが可能です。

■特長

● 落石の発生を抑止

高張力ケーブルを格子状に組み、各交点をアンカーで押えることにより浮石や転石の初期移動を抑止します。

● 優れたクリップ

ケーブル同士を固定するクリップは、ケーブルをキンク（ねじれや型崩れ）させにくい構造のため、ケーブルを局所的に痛めることなく締結できます。

● 優れた経済性と施工性

新たな高張力ケーブルを用いることで、主ケーブルピッチを従来の2m×2mから3m×3mまで延伸することができるので、アンカー打設本数を減らすことができます。また、従来品よりも大きな岩に対応可能です。

材工直工費（ご参考値）

弊社従来品（φ12）比…約10%程度のコストダウン

弊社従来品（φ14）比…約15%程度のコストダウン

弊社従来品（φ16）比…約20%程度のコストダウン

*仕様や現場状況により変動いたします。

■主要部材



NSKアンカークリップHT

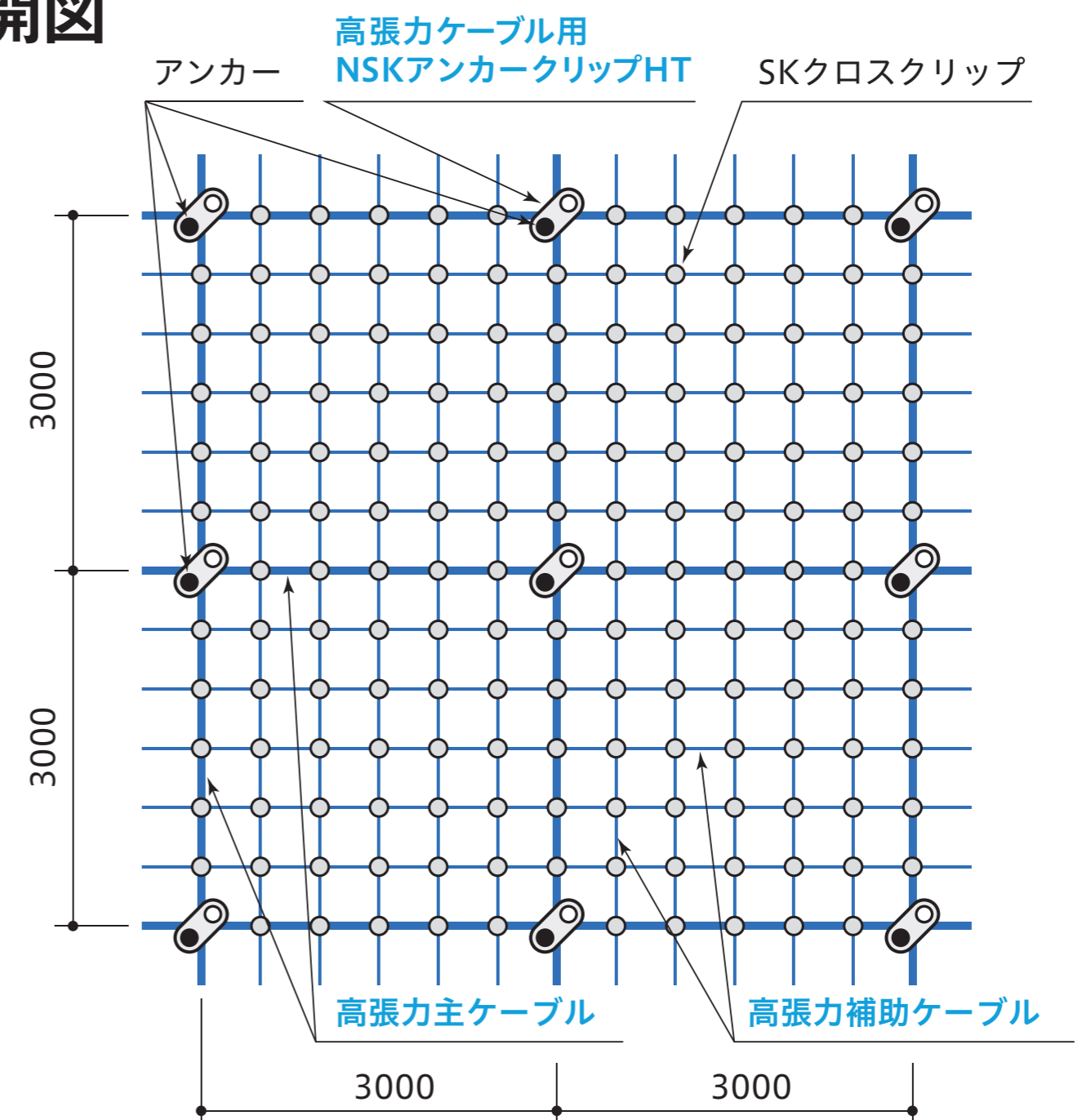
縦横の主ケーブルの交点を固定するアンカークリップの高張力ケーブル対応型です。従来品と同じ施工方法です。



SKクロスクリップ

主ケーブルと補助ケーブルの交点と、縦横の補助ケーブルの交点を固定するクリップです。施工が容易でキンクしにくいことが特長です。

■展開図



■施工実績

